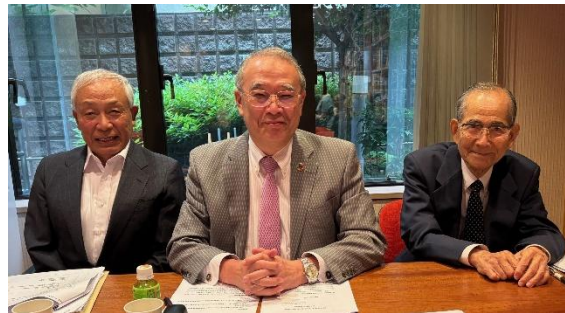


懇親会報告

宍戸 和郎

真夏を想わせる暑い日差しの昼間から一転、過ごしやすくなった曇天の下、去る6月6日の夕方、元麻布のアルゼンチン大使館に参集しました。日本アルゼンチン協会の定時総会・懇親会の開催のためです。毎年会場としての使用を許諾頂く、アルゼンチン大使館には感謝しかありません。

定時総会は、例年通り大使館内の図書室で行われ、滞りなく審議が終了しました。その後会場を大使公邸に移し、恒例の懇親会となりました。



総会の模様

所用でご欠席の遠藤会長に代わり、木島副会長が挨拶の皮切りを務め、テンポーネ大使の懇切なるご挨拶、外務省野口中南米局長のユーモア溢れるスピーチと乾杯音頭で会場が温まったところで懇親会がスタートしました。



木島副会長挨拶



テンポーネ大使ご挨拶



外務省 野口局長ご挨拶

シュリンプカクテル、チョリパン、アサード、エンパナーダ、寿司と、お馴染みのメニューにアルゼンチンワインで、参加者みんな舌鼓。前復興大臣の土屋品子衆議院議員からの祝電披露もありました。

一方、「メンターオ」楽団の軽妙な演奏が参加者の耳を楽しませる中、圧巻だったのが、ロベルト杉浦氏（注）の歌唱です。本場で評判をとった圧倒的な歌声で、みんなの食事の手が止まりました。最後には会場を所狭しと闊歩しながらの熱唱に、場は熱狂のルツボと化しました。



また、立野雅代・ルーカスアーロンのペアによる可憐なフォルクローレ舞踏も会場に花を添えました。

最後には、大使ご自身もタンゴダンスの輪に加われ、華麗な腕前を披露されました。そのまま会場の興奮冷めやらぬ中、無事お開きとなりました。

ロベルト・杉浦



立野雅代とルーカス・アーロン



「メンターオ」楽団

末筆ながら、アルゼンチン大使館関係各位、日本外務省関係各位、ご参加の皆様のご協力に改めて御礼申し上げます。このイベントが成り立つのも関係各位のお蔭です。また、本年もドン・ロッシ殿よりアルゼンチン牛肉の寄贈を受けました点、申し添えます。



永井理事長の中締め

(注) 名古屋出身。若くしてアルゼンチンに渡り、中南米各地でも活躍。タンゴの大歌手、ロベルト・ルフィーノに認められて、「ロベルト」の名をもらう。数々の賞に輝き、テレビ出演も多数。この分野での日本人歌手随一の存在といえる。

(ししど かずろう：当協会常務理事)

次ページ以降は、会場の模様を伝える写真集（順不同）

